

第 30 回日本 TDM 学会・学術大会

開催のご案内

広告・出展趣意書

会期：2013 年 5 月 25（土）、26 日（日）

会場：市民会館崇城大学ホール・熊本市国際交流会館



ご挨拶

第30回日本TDM学会・学術大会

謹啓

時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より日本TDM学会の活動にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。私どもは、2013年5月25（土）、26日（日）に市民会館崇城大学ホール・国際交流会館（熊本市）を会場として、第30回日本TDM学会・学術大会をお世話させていただくことになりました。

TDM（治療薬物モニタリング）とは、治療効果や副作用に関する因子をモニタリングしながらそれぞれの患者に個別化した薬物投与を行うこと。血中濃度と治療効果や副作用との間に関係が認められる薬物では、血中濃度を測定し、解析した結果と臨床所見から投与計画を行うことです。近年、より幅広い薬物適正使用のため、治療効果と関連するバイオマーカーの測定も含め、治療薬物マネジメントという解釈も出はじめております。おかげさまで、1984年に始まったTDM学会は2013年で30周年という節目を迎えます。そこで本大会のテーマを「TDM・新たな挑戦～30th Anniversary in Kumamoto～」といたしました。より進歩した個別化薬物投与設計に挑むことはもちろん、この大会に初めて参加して、新たにTDM業務にチャレンジする、TDM経験者がより幅広いTDMの実践に向けて挑戦する、新たに承認されたTDM対象薬のTDM実施に挑戦する、TDMに関する最新の情報を生かして新たな臨床研究に挑戦するなど、この学会を通して「新たな挑戦」を呼びかけたいと思います。

特別講演、招聘講演、理事長講演、4つのシンポジウム（①腎機能低下時のTDM、②30周年企画・今後のTDMの方向性～PK-PD-PGx, Pharmacometrics～、③抗菌薬のTDMガイドラインの検証、④薬物中毒とTDM）を用意します。また新たな企画として、12の教育セミナーおよびTDM解析体験セミナーを用意し、活発な討論を通じて、より良いTDM、より良い個別化薬物療法が発展することによって科学的な薬物療法が推進され、TDM対象薬だけでなく、それらを取り巻く幅広い「有効かつ安全な薬物療法」にも貢献できるものと考えます。現在、私どもは鋭意、30周年大会の開催準備を進めておりますが、当初の目的を達成するためには、多額の経費を必要とします。企業を取り巻く環境が依然厳しいものであることを十分に認識し、経費の節約に極力努める所存ではありますが、諸事情ご賢察の上、30周年大会の趣旨にご賛同いただき、広告・寄付などのご支援を賜りたくお願い申し上げます。

つきましては、本学術講演会の主旨をご理解いただき、出費多端な折から大変恐縮に存じますが、各位のご支援ご援助を賜りたくお願い申し上げます。諸般の事情をご賢察の上、何卒よろしく申し上げます。

謹白

平成24年9月吉日

第30回日本TDM学会・学術大会
会長 平田 純生
(熊本大学薬学部 教授)





開催概要

第 30 回日本 TDM 学会・学術大会

1. 学会名 第 30 回日本 TDM 学会・学術大会
2. 会 期 2013 年 5 月 25 日（土）・26 日（日）の 2 日間
3. テーマ 「TDM・新たなる挑戦～30th Anniversary in Kumamoto～」
4. 会 場 市民会館崇城大学ホール・熊本市国際交流会館
5. 大会長 平田 純生（熊本大学薬学部附属育葉フロンティアセンター・臨床薬理学分野）
6. 予定参加者 約 1000 名（予定）
7. プログラム概要

（特別講演、招聘講演、理事長講演、シンポジウム 1-3、よくわかるセミナー、ランチョンセミナー 1-6、教育講演セミナー 1-10、口頭発表、ポスター発表等）

学会 1 日目～5月25日（土）					
時刻	第1会場 約1900名 （市民会館第6ホール）	第2会場 約300名 （市民会館第6大会議室）	第3会場 230名 （国際交流会館8Fホール）	第4会場 約110名 （市民会館第5.5会場）	ポスター 展示会場
8:00					
8:30	開会あいさつ				
9:00		教育セミナー1 （ ）			ポスター貼付
9:30	シンポジウム1	教育セミナー2 （ ）	口頭発表1 18題	よくわかるTDMの 基礎知識	
10:00		教育セミナー3 （ ）			
10:30	セッション				
11:00					
11:30					
12:00					
12:30	ランチョン1 （ ）	ランチョン2 （ ）	ランチョン3 （ ）	評議員会	ポスター展示 企業展示
13:00					
13:30	招聘講演				
14:00					
14:30	総会				
15:00					
15:30		教育セミナー4 （ ）			
16:00		教育セミナー5 （ ）	口頭発表2 18題		示談（奇数）
16:30	シンポジウム2	教育セミナー6 （ ）			
17:00					ポスター展示 企業展示
17:30					
18:00					
18:30					
19:00					
19:30	懇親会：熊本交通センターホテル6階「肴の間」				
20:00					
20:30					

学会 2 日目～5月26日（日）					
時刻	第1会場 約1800名 （市民会館第6ホール）	第2会場 約300名 （市民会館第6大会議室）	第3会場 230名 （国際交流会館8Fホール）	第4会場 約110名 （市民会館第5.5会場）	ポスター 展示会場
8:00					
8:30					
9:00		教育セミナー7 （ ）		セッション	ポスター展示 企業展示
9:30	シンポジウム3	教育セミナー8 （ ）	シンポジウム4	セッション	
10:00					示談（偶数）
10:30					
11:00					
11:30	特別講演				
12:00					
12:30	ランチョン1 （ ）	ランチョン2 （ ）	ランチョン3 （ ）		ポスター展示 企業展示
13:00					
13:30					
14:00	理事長講演				
14:30					
15:00	Plenary session	教育セミナー9 （ ）	セッション		ポスター撤去
15:30		教育セミナー10 （ ）	セッション		
16:00					
16:30	閉会の辞				
17:00					
17:30					

（上記プログラムについては、2012 年 9 月時点のものであり今後変更の可能性もございます）

広告募集要項

1. 抄録集(学会機関誌)について:

媒体名: TDM研究 学会誌 VOL30. No3. 2013(予定)
(第30回日本TDM学会・学術大会 プログラム抄録集)

2. 発行時期・部数: 2013年5月上旬(予定) 1,500部(予定)

3. 作成費用: 1,000,000円(税込)

4. 広告料金:

表紙 3・4 (1 頁)	各 120,000 円(税込)	2 社
後付 (1 頁)	80,000 円(税込)	5 社
後付 (1/2 頁)	50,000 円(税込)	4 社

5. 広告規格:

A4 判 (モノクロ印刷 1 頁 縦26cm×横 18.5cm / 1/2 頁 縦 12cm×横 18cm)

6. 広告の申込み方法:

本要項をお読みの上、本大会ホームページ掲載の応募フォームよりお申し込み下さい。
広告原稿は、出来る限りデータ入稿にてお願いします。



7. 広告申込・原稿提出締切日: 2013年2月28日(木) 必着

8. 広告掲載料の請求:

申込受付後、請求書を送付致しますので、請求書に記載してある所定の期日まで
に、指定の銀行口座にお振り込み下さい。
※振込手数料は各社にてご負担願います。
※所定の期日に広告料が振り込まれない場合は、申込は自動的に無効となりますので、
予めご了承下さい。

広告問合せおよび原稿送付先:

【第30回日本TDM学会・学術大会 広告・展示登録事務局】

株式会社ティーアンドイー 担当: 名越 E-mail: tdm30@t-e.co.jp

〒810-0005 福岡県福岡市中央区清川2-12-6 TEL:092-524-1811 FAX:092-521-4000

企業展示出展要項

1. 展示概要：

会 場：市民会館崇城大学ホール ロビー・ホワイエ等

開 催 日：2013年5月25（土）-26日（日）9：00～17：00（2日間）

搬入・設営：2013年5月24日（金）16：00～19：00（予定）

撤去・搬出：2013年5月26日（日）17：30～18：30（予定）

※開催時間、搬入・搬出の時間は変更になる場合がございます

2. 出展料：

1小間 **¥100,000**（税込）

（パッケージ渡し、間口1,800mm×奥行900mm×高さ2,100mm）

3. 募集小間数：**20 小間**

4. 小間仕様：

＜パッケージ渡し＞

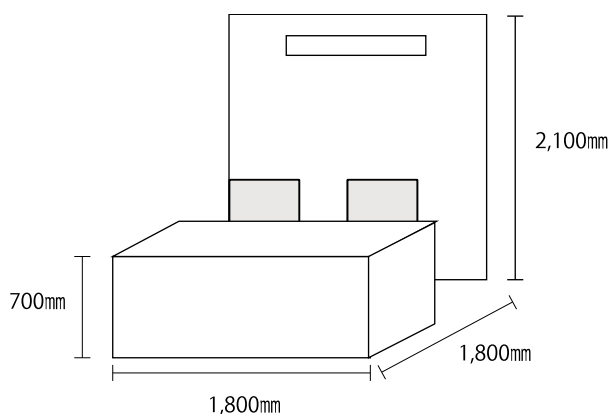
間口W1,800mm × 奥行きD1,800mm × 高さH2,100mm（バックパネルのみ）

社名版（W900mm × H200 mm）

展示台（W1,800mm × D900mm × H700mm）

電源：1小間につきコンセント2口（300W）を設置します。

※消費電力が300Wを超える場合には電源工事が別途必要となります
（10,500円（税込）/500Wあたり）。



5. オプションについて：

その他、社名版・電源コンセント・カタログスタンド・スポットライト等の備品もオプションとなります。

※各種オプションのお申し込みに関しては、後日お送りする「出展マニュアル」にてご案内致します。

6. 小間位置について：

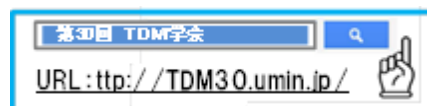
小間位置の決定は、出展物の種類、小間数等を考慮して、主催者が決定します。

7. 申込み方法：

本要項をお読みの上、本大会ホームページ掲載の応募フォームよりお申し込み下さい。

8. 申込み締切日：**2013年2月28日（木）必着**

※但し予定小間数に達し次第締切らせていただきます。



9. 出展料の請求：

出展申込書の記載内容について主催者による承認後、請求書を送付致しますので、請求書に記載してある所定の期日までに、指定の銀行口座にお振り込み下さい。

※振込手数料は各社にて負担願います。

※所定の期日に出展料が振り込まれない場合は、申込は自動的に無効となりますので、予めご了承下さい。

10. 出展の取り消し：

出展の取消は原則として認めません。

※やむを得ず、出展の取消または、内容の変更を行う場合は、文書で主催者の了承を得てください。

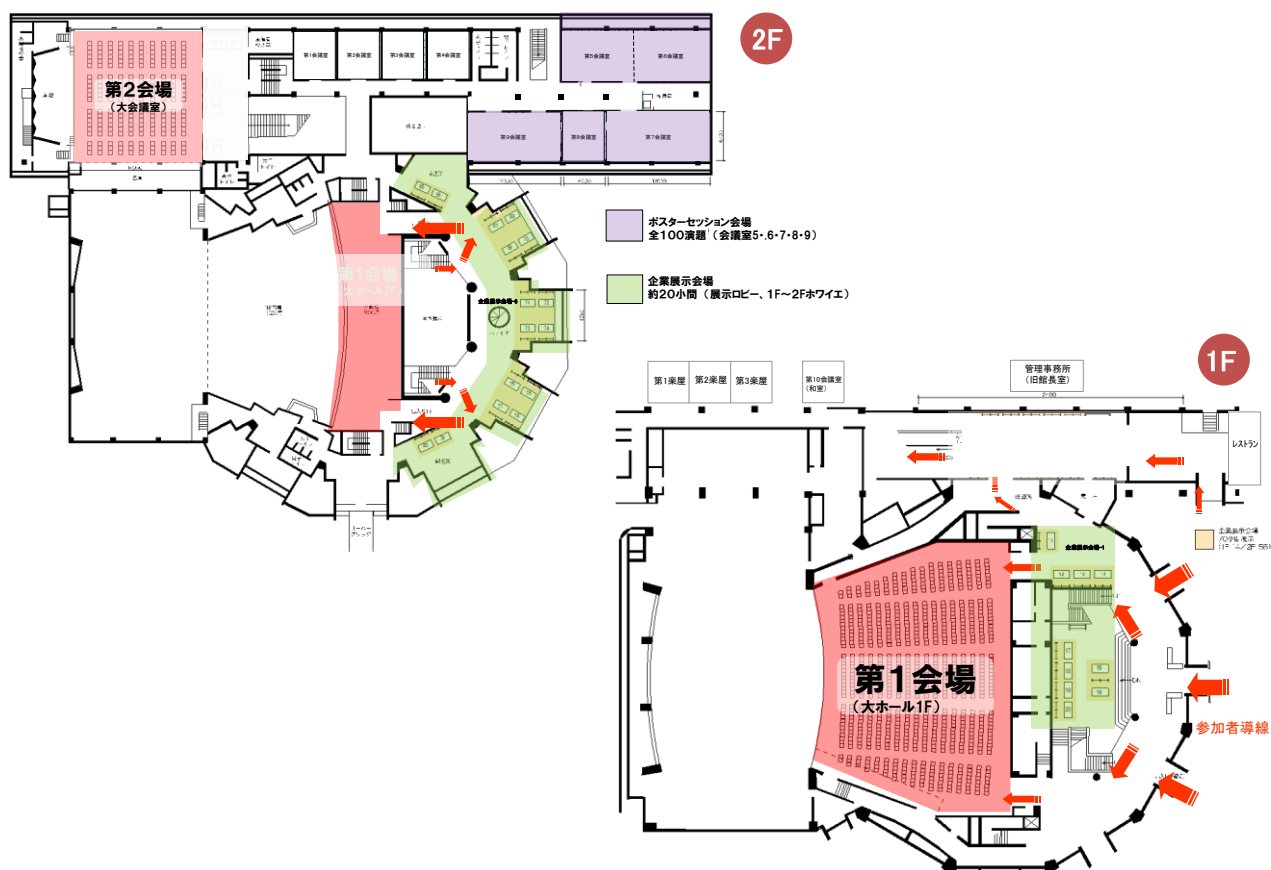
※出展を取り消された場合も、出展料の返却は致しませんので、予めご了承下さい。

11. 開催の変更・中止：

主催者は、天災、不可抗力または、やむを得ない事由により、本展示会の開催の中止、開催期間及び時間の変更を行う場合があります。主催者は、これによって生じた損害を補償致しません。本展示会を事前に中止した場合には、出展料を返却いたしますが、出展者側がそれまでに要した費用に関しては補償致しません。

12. 搬入・搬出に関して： 原則として、所定の時間以外の搬出入はできません。
詳細に関しては、後日お送りする「出展マニュアル」にてご案内致します。
13. 出展物の管理は、出展者が責任を持つものとし、出展期間中の出展物の盗難・紛失・災害・損害など、不可抗力による出展物に対して、補償等の責任は主催者側では一切負いかねますので予めご了承くださいませ。

14. 企業展示会場イメージ（市民会館崇城大学ホール）



出展問合せおよびオプション申込先：

【第30回日本TDM学会・学術大会 広告・展示登録事務局】

株式会社ティーアンドイー 担当：名越

〒810-0005 福岡県福岡市中央区清川2-12-6

TEL:092-524-1811 FAX:092-521-4000

E-mail: tdm30@t-e.co.jp